

令和３年１月教育委員会会議議事録

1 開催日時及び場所

令和３年１月２８日（木） 午後 １時５０分～２時５０分
中土佐町庁舎１階 大会議室①

2 出席者

教育長	岡村 光幸
教育委員	１番委員 高橋 容子
	２番委員 中沢 建夫
	３番委員 濱田 貴代
	４番委員 上田 秀人
事務局	次長 今橋 順子

3 議事録

開 会

（岡村教育長） ただいまより１月定例教育委員会を開催いたします。

日程第１ 前回会議録の承認について

（岡村教育長） まず、議事日程に従って、日程第１、前回会議録の承認からいきたいと思います。お手元に前回の会議録新たな利用者層を呼び込む仕掛けが必要。あると思いますが、ご承認いただけますでしょうか。

（「はい」の声あり）

（岡村教育長） 前回会議録は承認されました。

日程第２ 本会議録署名人の指名

（岡村教育長） 日程第２の本会議録署名人の指名につきましては、濱田委員と中沢委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」「お願いします」の声あり）

（岡村教育長） では、決定します。

日程第３ 報告

（岡村教育長） 続きまして、日程第３、報告に移ります。

まず、（１）の専決事項、令和２年度中土佐町新成人応援給付金給付要綱の制定について。
事務局、お願いします。

(今橋次長) 2ページをお開きください。

1月2日に予定をしておりました令和2年度の成人式ですが、延期という形で検討もしておりましたが、なかなか先の見通せない状況の中で、もう中止やむなしであろうと。なかなか開催の時期を見通すことが難しいということで、その代償にはなりません、新成人への仲間入りを祝福してということで、応援給付金を支給するということで、要綱の制定を行いました。

本来であれば、この教育委員会のご論議もいただいて、その上で制定、そして予算化という手はずが本来のところでしたが、さきの1月26日に臨時の議会が開催をされるということで、なるべく早く新成人にもお届けをし、今年度の事業として執行したいということで、専決処分とさせていただきます。

3ページをお開きください。

その支給の要綱がそこから4ページほどあります。1条のところの目的のところは、先ほど申し上げたとおり、この事業の目的等を記載しています。対象者は、そもそも成人式にご案内をする対象者の方です。新成人になる生年月日の方で、当然中土佐町に住所を有している方、加えて、今出ているけれども、町内の小・中学校を卒業した人も含みます。ただし、過去にその成人式に参加をした方、これは外国人の方で、漁船等に乗っている方が年齢がちょっと1年早いけれども、一緒に来ている人と成人式に出たいとかいう方もおり、そういうことで出席した方は除くという形で、最終的に対象者は62名になっております。その方に交付をするための要綱を定めた内容になっております。

これにつきましては、26日、臨時議会の日に公布をし、予算化を26日に行っております。このことについて、この場でご報告をするものです。中土佐町教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則第3条第1項で専決処分をさせていただいて、その2項の規定に基づいて報告をするものです。

以上です。

(岡村教育長) 今、事務局から説明ありましたが、この成人式に関わる給付金についてご質問とかございませんか。

(「ありません」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございました。

(岡村教育長) 続いて、(2) 1月臨時議会の報告に移りたいと思います。

事務局、お願いします。

(今橋次長) 教育委員会関係としては、その議会に議案として提出という中身は、補正予算で先ほどのコロナのこの給付金の関係です。給付金の関係での予算が、結局62人の5万円でした、三百何がしというところですが、300万の補正予算を上程しております。加えて、少しですが、青年の家の清掃で携わっている方の通勤手当等、人が替わったことによって通勤手当が発生することで補正予算を上程し、承認をいただきました。

もう一件は、このレジュメの7ページの一番上の2行目のところに書いている、教育委員会関係の報告ということで、報告事項を1つしております。それは、上ノ加江のスポーツ文化センター、今、非構造部材である天井の構造を耐震化するようにやり替えるということが、工事の主な部分だったのですが、それに加えて、内装と外装のひび割れの補修を行う予定で、本来は2月までの工期で終える予定でしたが、実際に工事をやり始めて、本格的に足場を組むと、ひび割れとか、また、中の鉄骨、鉄筋の部分までさびが入っていたりとか、そういった爆裂というような言い方をするようですが、そういった箇所が無数に見つかり、事業費そのものをまた増額の契約変更を行っています。もとは約4,200万円程度の契約でしたが、ほぼ1,000万円に近い990万8,000円ですが、増額をし、5,200万円何がしの契約に変更を行いましたということの報告をしております。

議会では、教育委員会の契約変更が多いということでお叱りをたくさん受けてき続けているところなんですけれども、今回は何の質問もなく報告を終えました。

臨時会として、教育委員会関係はその大きく2つです。スポーツ文化センターを増額したこととの報告と、新成人への給付金の予算化をしましたということでご承認をいただきました。

以上です。

(岡村教育長) 今の報告に対して、何かご質問等ありますか。

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(岡村教育長) ありがとうございます。

(岡村教育長) 続いて、(3)行事等報告と行事等予定、(4)、続けていきたいと思います。

7ページをお開きください。

7ページの(3)行事等報告です。

まず、1月2日体育はじめ、お疲れさまでした。今年、新型コロナの影響もあって、ちょっと心配していたのですが、思ったよりも参加者が多かったというふうに思っています。そこに書いてありますように、久礼地区で67人、昨年より27名減りました。それから上ノ加江地区が53人、矢井賀地区が18人、大野見地区は60人ということで、大野見地区はなんと去年よりも参加者が今年は多かったです。

それから、1月12日、新庁舎が開庁しました。若干、迷う方もおいでますけれども、思ったよりはスムーズにいつているかなという感じです。

それから、1月14日が定例の校長会がありました。

それから、1月21日が大野見地区の保小中連携教育の発表会で、町内6校全ての先生方が参加、一部リモートでそれぞれの勤務する学校での参加ということになりました。講師の先生も、日本体育大学の先生ですが、東京からリモートで講演をしていただくという

形で、少し心配でしたが、挑戦してみました。まあまあうまくいったというふうに思います。幾つか課題も見つかって、また、その課題は解決するようにいきたいと思います。

(岡村教育長) 続いて、4番の行事予定ですが、今月29日の金曜日に高岡地教連の理事会があります。これは、教育長と職務代理者の2名が参加することになっておりますので、私と高橋委員の2名で参加する予定です。

それから、2月1日が教育長杯のグラウンドゴルフ大会、2月5日が保育所長会、2月9日が定例の校長会、それから2月12日ですけれども、これ、高岡地教連の定期総会・研修会となっていますが、これは高知県の間違いでした。申し訳ありません。後ろに資料つけています。8ページです。

(今橋次長) どなたかお一人。

(高橋委員) 行きましょう。

(岡村教育長) 高橋委員、大丈夫ですか。

(高橋委員) はい。私と教育長。

(岡村教育長) そうです。ただ、この日が3つの会と重なっております。

(今橋次長) その下にあります。

(高橋委員) 同じ日に。

(岡村教育長) はい。ただ、これは教育支援部会、自分が部長なので出んといかん予定やったのですが、私は欠席にしています。この日に、またさらに中土佐町の保小中連携教育のまとめの会、連絡協議会もあって、ちょっと今調整中になっています。

それから、2月18日が町人教の集約大会、いまのところ啓発センターで、集合研修でやる予定なんですけれども、ご参加できる方がおいでしたらお願いします。

それから、2月21日に生涯学習フォーラム、これは久礼でやります。要項が9ページですか。

(今橋次長) チラシです。

(岡村教育長) 8ページの後ろにカラーのチラシをつけております。今年の講師は伊藤和憲先生で、明治国際医療大学の学部長です。過去に説明したかもしれませんが、明治国際医療大学というのは、大野見の下ル川で生まれた山崎直文さんが創始者で、そういった縁があって、はりとかそういうことで始めた鍼灸大学なんですけれども、今こういう名前になって、今でもはりとかきゅうとかをやっています。スポーツと福祉というテーマで、3年目ですので、最後はこの方に講演してもらおうということで、今年の生涯学習フォーラムは、締め年になります。ただ、これ、計画したのが、昨年から計画しておりましたので、こういう緊急事態とかになるのはちょっと想定していなかったんですが、まだ1か月ありますので事態がどういうふうに変わるか分かりません。また、事態が変わって、開催方法等考えないといけない事態になるかもしれませんが、2月21日の日曜日にやる予定です。

それから、2月28日、3庁舎落成記念と合併15周年記念の式典をやる予定です。3庁

舎は、もう御存じのようにこの役場庁舎と、それから久礼保育所、それから消防署、この3庁舎です。場所は久礼中の体育館です。

(今橋次長) 中学です。

(岡村教育長) これも近づいて、コロナの状況がどうかということで、若干左右されるかもしれませんが、一応やるということです。

それから、3月12日から22日までは3月議会です。

それから、3月13日が、町内3中学校の卒業式になります。併せて、上ノ加江中学校は最後の卒業式ということです。それで、14日が日曜日で、15日、ここ書いていませんが、15日の月曜日が、公立高校のA日程の合格発表日になっています。

それから、3月16日が、これ、中土佐町の奨学生選考委員会になります。高橋委員、委員になっていなかったですか。

(高橋委員) そうですね。なっていました。

(岡村教育長) なっていますね。まだ、案内文書はまだ行っていないですか。

(高橋委員) まだ、届いてないです。

(岡村教育長) その日、予定を入れておいてください。

(高橋委員) はい。

(岡村教育長) それから、3月24日、多くの学校が終業式、修了式の日ですけれども、この日に上ノ加江中学校の休校式典をやる予定になっています。

それから、年度が替わりますが、4月1日に定例の教育委員会と、それから校長会、教頭会との合同会をやる予定ですので、よろしくお願いします。

(今橋次長) 保育所所長も。

(岡村教育長) はい、失礼しました。所長。それで、例年、歓迎会とか歓送迎会ですが、いろんな宴席がちょっと今のところ厳しいんじゃないかなという想定をしております。残念ですけれども、ひょっとして新型コロナウイルスの関係で緩和されたとしても、なかなかやっぱり20人、30人という会合はちょっとやりにくいかなというふうに考えています。

以上、行事報告と行事予定です。これについて何かご質問は。

(濱田委員) 私は支援部会なんですけれども。

(岡村教育長) 土佐市の順番なんですね。また、詳しい案内が来たら、またお知らせするようにします。もし、オンラインでとなれば、委員はここへ来て、パソコンの画面をうちの職員と共有して参加してもらえたらというふうに思います。

(濱田委員) はい、分かりました。生涯学習フォーラムは、出席の場合、これ出しますか。

(今橋次長) ぜひ書いていただいたらありがたいです。

(岡村教育長) そうしたら、日程第3の報告は以上で終わりたいと思います。

(岡村教育長) 続いて、日程第4につきましては、この日程第5が済んだ後に秘密会議で行いたいと思います。

日程第5 その他

(岡村教育長) では、日程第5、その他に移りたいと思います。

事務局、お願いします。

(今橋次長) 次回の日程を決める前に、2月の定例会のときに、また詳細の内容等にはお伝えをしたいと思います。新年度に新たにに取り組む助成事業の一つになるんですが、中高生に限ってですが、通学の困難な地域に住まわれている、具体で言えば矢井賀、上ノ加江と大野見の地域の中高生になります。その方が、公共交通機関のバスを利用した際に、その分を無料にするという形で助成を行いたいと予定をしています。予算要求をし、町長もその方向でやっていくということで、最終的には3月の議会ということがありますので、そこが終わらないと、確定的なことは申し上げられないところではありますが。なかなかバスの便数というのが限られているので、そんなに多くの額にはならないとは思いますが、上ノ加江中学校に行っていた子どもが久礼中学校に行く、上ノ加江小学校から久礼中学校に行くということで、通学については当然スクールバスを用意するわけですが、そのほかの私用とかですよ、学校以外のときでも友達とか、また、久礼のほうとの交流というか、そういったことでも多く使っていただいたらいいなというふうに考えています。そういったことの要項的なものをまとめたものをまた次回のときには、幾つかそのことをはじめとして新年度に絡んでということでお伝えをしていきたいと考えています。

それと、学童保育のことで少し変化があることをお伝えしておきます。久礼と大野見については、引き続いた形で来年度も予定をしています。上ノ加江地区については、年々児童数が減ってきたこと、それと、現実の利用数も減っているということで、方向としては、本来、あそこは放課後子ども教室という形態になっているんですが、寄り家の2階のほうで行ってききましたが、保護者が主体となって、町が委託をして実施してきた内容については、今年度をもって閉じたいというふうに考えています。その代替として、平日5日間あるわけですが、今週1回、水曜日は放課後学習室ということで、学校のほうで宿題を見たりというようなことを5時半ぐらいまでやっていると思うんですけども、そのチャンネルを2つ、2日に増やしたいというふうに考えています。学習支援に入る方ももちろん配置をした上でということで。それと、去年の秋からシーズンスポーツクラブということで、週1回、木曜日は4時半から6時まで、多くの子どもたちが運動場でスポーツに親しむということでやっていますので、そのチャンネルは続けて行っていく。あと、週2日間、学校が終わってからの子どもの過ごす場所とか活動というものがないので、現段階では公民館で考えています。公民館は今5時までですけども、子どもたちに限っては6時まで過ごすことができるという形で、当初は、一旦は5時で閉める形になると思いますが、別の部屋で、そこへも支援員という形で人を配置して、特に低学年の子どもたちが、親が帰ってくるまでの時間、困らない、親も安心して働くことができるという体制は整えていきたいというふうに考えています。

あと、まだやりながら解決していかないといけないのは、長期休暇のときですね。夏休み

のときをどうしていくのかというところが、解決していかないといけないことですが、そういったことも一定、次回の定例教育委員会のときには、骨格が告示できるような形に調整をしていきたいと考えています。ちょっと委員さんのお耳にも、もう上ノ加江には何もかもなくなっていくよみたいな声が届くかもしれませんけれども、学童とかそういった放課後子ども教室も、合併前からだったと思いますので、15年余りやってきて、どうしてもやっぱり数の問題とか、その家庭の環境とか、そこも変わってきているのも現実ですので、いろんなことを加味しながら、形も変えながら、より必要なものについて調整を取っていききたいと考えていますので、また、地域の声とかお聞きになったときには、情報等寄せていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

(岡村教育長) ありがとうございます。

ご意見とか大丈夫ですか。

(中沢委員) 美術館はどこに行くか決まったんですか。移転先。

(岡村教育長) これから。一番大きな課題の一つです。これからまだまだ詰めていかなければなりません。

(中沢委員) いつ頃決まる予定。

(今橋次長) 決めないといけないでしょうね。

(岡村教育長) こっちとしては、できるだけ早く決めたいんですけども、なかなかまず場所、造ることに賛成してもらわんといかんし、場所も賛成してもらわんといかんし。

(中沢委員) そうですね。

(岡村教育長) そこから、もっと大きな問題は、予算をどうするかという問題も、全部町の、全部持ち出しでなんて、とても何億とかいうのはちょっと難しい状況もあるので、そこら辺を、どういうふうなやり方でやっていくか。いろんなことを議会の承認を得ながらやっていかないといけないというところもありますから。

(今橋次長) いつに決めるかを決めないといけないと思います。

(中沢委員) まずね。

(濱田委員) 大変な話でしょう。(高橋委員) あと、日程、来月の。

来月の委員会はいつですか。

(岡村教育長) 17日にヒアリングがあるんです、県の。人事ヒアリングの最後のヒアリングが、2月17日です。その後のほうがいいと思うので、提案としては、18日の午前中でしたが、と22日の午前、午後。22日だったら午前はいいんですが、午後でしたら15時以降。この3つでお願いしたいのですが。18日の午前中、22日の午前中、22日の3時以降。どうでしょうか。

(岡村教育長) では、2月18日の10時ぐらいですか。

(今橋次長) はい。

(岡村教育長) はい。もう一回繰り返します。2月18日木曜日10時からとします。日程第5のその他をこれで終わります。

日程第4 協議

(岡村教育長) そうしたら、今から日程第4の協議に移りたいと思います。これから非公開になりますので、よろしくお願いします。

閉 会

(岡村教育長) 定例教育委員会は以上で閉じたいと思いますけれども、最後に、第2期を終えられて卒業される上田委員より、一言ご挨拶いただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

(上田委員) 妙にかしこまれたので、えらいことになります。

本当に皆と今までずっと一緒にいたので、ありがとうございますと言えば、それで今日は終わりかなと思っておりました。妙に構えられたので、わなわないたしておりますけれども。

言葉をそろえさせていただきますと、退任に当たりまして、一言お礼言上、ご挨拶申し上げたいと思います。

教育委員の任に当たりまして、迎えていただきまして、早いもので2期8年ということになります。教育長、また次長さんとは1期4年でございましたけれども、2期8年ということになりました。その間、教育委員の皆様方等々には、多大なるご厚情を賜りまして、また、ご指導をいただき、また、今日まで任に当たることができましたのも、皆様方のお力添えの賜物というふうに思い、心から厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。

今般、事情によりまして、教育委員の任を解かせていただきますけれども、どうぞこれからは変わらずにご厚情を賜りまして、末期になりますけれども、皆様方の今後のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、短くて申し訳ございませんけれども、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

(全委員) どうもありがとうございます。お疲れさまでした。

(拍手)

(岡村教育長) どうもありがとうございました。

上記は会議の次第を記したものであり、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和3年 2月 22日

教育長

岡村 光幸

委 員

中 沢 建夫

委 員

上田 貴代